

地域ネットワークニュース

～令和7年3月の勉強会のお知らせ&令和7年2月の勉強会報告～

第296回 地域ネットワーク勉強会

農業を通じた障害者の就労支援 ～農業×福祉による事業所連携～

日時：**3月21日(金)**
時間：午後7時～午後8時30分
場所：保健・福祉会館2階 研修室
定員：50名(要事前申込)



QRコードでの
申込みも可能です。

講師：飯田 等氏【農業生産法人(株)agri new winds(アグリ ニュー ウィンズ)】
小原 夕美子氏【(株)コンパス 障がい者就労支援センターコンパス】
二本柳 英子氏【(一社)O.Kfactory Kichi Kuro(キチクロ)】

『農福連携』とは、障害のある方が農作業に携われるよう、国や自治体、法人などが障害福祉サービス事業所等と連携する取り組みです。障害のある方にとっては農作業を通じた生きがいづくりや就労機会の確保、農業者としては担い手不足の解消につながるなど近年、注目を集めています。農作業には、様々な工程があり、その作業を細かく分けることで障害特性や得意・不得意に合わせて作業を分担しやすいついたメリットがあります。



そこで今回の勉強会では神栖市で13年間にわたり『農福連携』に取り組んでいる、agri new windsの飯田さんと、障害者の就労支援を行う就労継続支援B型事業所コンパスの小原さん、同じくキチクロの二本柳さんをお招きします。飯田さんからは農福連携を始めたきっかけや始めるにあたって準備したこと、また小原さん、二本柳さんからは、この取り組みを通じて生まれた利用者への効果などを具体的な事例を交えてお話しいたします。障害者の就労支援に関わる支援者や計画相談員、また農業関係者、『農福連携』に興味関心のある方など多くの皆様のご参加をお待ちしております。

会場には情報提供・紹介コーナーを設けています。福祉や医療に関する事業所等のパンフレットやチラシ、研修会のご案内など、配布、展示いたします。当日のご持参でもかまいません。みなさまからの情報をお待ちしています。

参加される方は会館新館のロータリー側(右図『駐車場④』)の駐車場をご利用ください。

申込・問合せ先 神栖市社協 地域福祉総合相談センター 電話 0299-93-0294



第295回 地域ネットワーク勉強会報告 令和7年2月13日開催 <参加者34名>

『安心できる暮らしを叶えるグループホームの取り組み 第四弾』

～利用者の心に寄り添う世話人の関わり～

講師：クレツシエンド合同会社 代表 下河邊 勝子氏



今回の勉強会では、「グループホームの取り組み」をテーマに市内で障害者を対象としたグループホームを運営しているクレツシエンド合同会社の下河邊さんに世話人の関わりを中心にグループホームの特徴などについてお話しいたしました。講義の中では、「クレツシエンドでは、利用される方が自立した生活を送れるようになるために世話人が日々試行錯誤しながら関わっていますが、うまくいくことばかりではありません。それでも利用者の笑顔を見た時や将来の夢を語ってくれた時などにとってもやりがいを感じています。利用者の成長とともに職員も一緒に成長していけるような施設運営を今後も継続していきます」との話があり、講義が締めくくられました。

勉強会終了後のアンケートでは「グループホームの実情を知ることができて大変参考になった」「質疑応答では多くの質問が飛び交い、講師の方が丁寧に回答している姿がとても印象的でした」などの感想をいただきました。